

# 蛇窪神社社報

(天祖神社)

第234号 令和3年3月1日



## 社頭所感

蛇窪神社宮司 齊藤泰之

皆様には平素より当神社をご崇敬ただくと共に、維持運営につきましても格別のご理解とご尽力を賜りまして心より感謝申し上げます。

また本年のコロナ禍における初詣は、皆様に安心してご参拝いただけるよう様々な感染対策を取らせていただきました。幸い大きな混乱もなく、多くの方々をお迎えすることができ、大変有難いことと感じております。

さて立春を迎え、二月は初午祭、紀元祭、祈年祭、天長祭とたて続けに祭事が続き、気がつけば三月。ようやく社頭も落ち着きを取り戻しましたが、いよいよ御鎮座七百年記念事業の一貫である弁天社の完成が近づいて参りました。

白龍池、滝、御社殿と着々と工事は進んでおります。完成した暁には心待ちにしている皆様が慶んでお参りいただけるものと確信をしております。

新型コロナウイルス感染症の行方は未だ不透明でございますが、人類の叡智の結晶であるワクチン接種が日本でも始まり、希望の光が見えて参りました。

春の訪れとともに、希望という風が吹き皆様の憂いが次第に晴れていくことを、心から願っております。

# 御鎮座七百年記念事業 御奉賛御芳名

(令和二年十二月十六日〜令和三年二月二十六日迄)

特志

金 壹百萬圓

總代 森谷 智行

金 參拾萬圓

總代 高須 祐次・みちよ

金 壹拾萬圓

山岸 祐司

總代 林哲嗣

株式会社 夕ツノ

金 伍萬圓

新井 利夫

太田 みづ穂

後藤 真穂

上江洲 真紀

金 參萬圓

渡邊 貫竜

匿名

匿名

金 貳萬圓

匿名

匿名

匿名

金 壹萬圓

匿名

匿名

匿名

金 壹萬圓

佐藤 由香里

坂田 哲也  
山浦 勝男  
小松 久美子  
古藤 千秋  
工藤 公洋  
小川 耕治  
土屋 強伸  
深川 富美子  
白坂 恵理子  
寺田 利廣  
芳賀 慎一  
野井 勝一

金 壹萬圓

伊藤 久乃

岸澤 雅子

久貫 百合子

澤口 琴江

石高 弘将

日高 健美

仲村 晴子

齋藤 茂美

横尾 史夫

佐藤 光一

新藤 一敏

匿名

匿名

金 伍仟圓

匿名

匿名

匿名

風呂迫 富美子

国府田 秋生

首藤 智弘

林家 久恵

匿名

匿名

匿名

匿名

飯島 宏

大橋 晶子

菅郷 安菜

匿名

匿名

金 參仟圓

匿名

匿名

匿名



## ソーシャルダンス 子ども豆まき式開催



二月三日、午後六時より節分子ども豆まき式を執り行いました。  
コロナ禍の開催ということで、子どもたちに安心して豆撒きを楽しんでもらうために、今年はいよいよソーシャルダンス豆撒き式と称し、一組ずつ順番に行わせていただきました。笑顔で豆撒きする子ども達のは外々！の声が賑やかに境内に響きました。  
この様子は、EBS NEWS23で放送もされました。



## 小春日和の初午祭

二月三日、午前十一時より伏見稻荷社の初午祭が斎行されました。  
崇敬者各位、氏子の家業繁栄を御祈念いたしました。当日は晴天に恵まれ、小春日和の中、多くのご参列いただきました。  
残念ながら直会の儀は中止となりましたが、吉福社中の皆様による「狐舞」を奉納いただきご参列の皆様もご覧いただきました。



## 令和三年初午祭奉納者ご芳名

(敬称略・順不同)

金 参萬圓 井村 明子  
金 壹萬圓 草柳 洋一  
櫻井 崇博  
佐藤 武利  
光陽産業株式会社 長  
大和田 興一  
幸田 恒志  
金子 治郎  
金 八千圓 森中 信子  
金 五千圓 遠藤 信子  
高須 みち彰  
田須 明

金 五千圓 平間 義秀  
金 参千圓 阿部 千鶴  
島田 一子  
平澤 ゆり  
桜井 卓武  
本橋 良子  
井橋 吉子  
鈴木 義雄  
鈴木 秀樹

金 参千圓 柴田 越子  
御菓子司 山之内 潤紀  
金 千圓 山之内 潤子

## 月次祭

毎月一日午前七時より、その月の氏子の皆様の家内安全を祈る月次祭を行っております。  
当日は御神前にて祭儀を厳修し参列者一同で「大祓詞」を奉唱し、玉串を捧げます。

★二月一日に参列なさった方々のご芳名  
草柳洋一様、谷川 寛様、青柳富子様、高須みちよ様、千葉信昭様、石渡信行様、金澤潤子様

## 初宮詣

(令和二年十二月二十九日)

令和三年二月十一日迄

健やかな御成長をお祈り申し上げます。



播磨 采弥ちゃん 多胡 侑真くん  
北村 猛くん 弘田 直輝くん  
松本 智葵くん 伊東 悠仁くん